

# 日本原子力学会 関東・甲越支部 2026年度 支部大会

2026年4月10日（金）@NUMO三田事務所

## 議事次第

0	開会・成立確認（支部幹事の過半数）	
1	支部長挨拶	15：00～15：10
2	2025年度 活動報告	15：10～15：25
3	2025年度 会計報告	15：25～15：35
4	2026年度 支部幹事の選任等	15：35～15：45
5	2026年度 事業計画及び収支予算	15：45～16：00
6	支部賞発表	16：00～16：10
7	支部賞受賞者のご講演	16：10～16：40
8	退任・新任幹事のご挨拶	16：40～16：50
9	閉会の挨拶	16：50～17：00

# 1. 支部長挨拶

## 2. 2025年度 活動報告

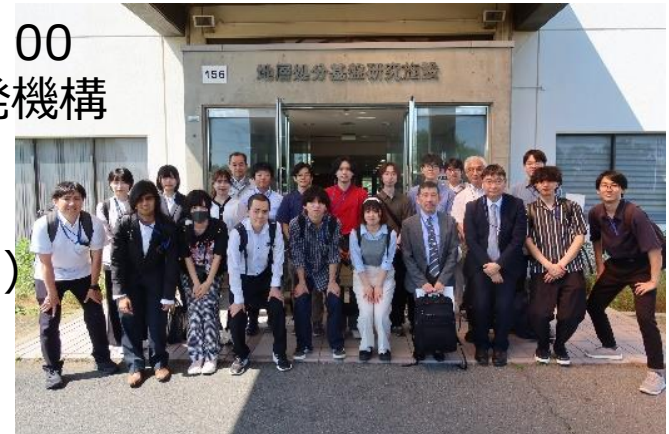
## 2. 2025年度 活動報告(1/10)

### (1) 支部大会

- 開催日時：2025年4月11日（金）
- 開催場所：横浜ランドマークタワー25階会議室
- 議 題：①2024年度活動報告  
②2024年度会計報告  
③2025年度 支部幹事の選任等  
④2025年度 事業計画及び収支予算  
⑤支部賞発表（技術貢献賞）及びご講演  
⑥顧問就任、幹事退任・新任等

### (2) 施設見学会

- 開催日時：2025年6月18日（水）13：00～16：00
- 開催場所：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
核燃料サイクル工学研究所
- 見学施設：・地層処分基盤研究施設（エントリー）  
・地層処分放射化学研究施設（クオリティ）  
・モックアップ試験棟
- 参加者：学生11名及び支部関係者9名（計20名）



## 2. 2025年度 活動報告(2/10)

### (3) オープンスクール

#### ① 三菱みなとみらい技術館（横浜）

- 開催日時：2025年8月21日（木）、22日（金）
- 場 所：三菱みなとみらい博物館（神奈川県横浜市）
- 来場者数：延べ520名（昨年度453名より1.7%増）
- 出展内容：霧箱実験、ベントナイト実験（NUMO）  
及び常設展示（原子力エネルギーに関わるもの）の紹介



#### ② 「青少年のための科学の祭典」燕・弥彦大会

- 開催日時：2025年9月6日（土）、7日（日）
- 場 所：燕市吉田産業会館（新潟県燕市）
- 来場者数：延べ149名（昨年度183名より1.8%減）
- 出展内容：霧箱実験、ベントナイト実験（NUMO）



## 2. 2025年度 活動報告(3/10)

### (3) オープンスクール

#### ③ やまなしサイエンス祭り

##### 「青少年のための科学の祭典2025 山梨大会」

- 開催日時：2025年11月8日（土）、9日（日）
- 場所：山梨県立科学館（山梨県甲府市）
- 来場者数：延べ132名（昨年度84名より57%増）
- 出展内容：霧箱実験



#### ④ 「青少年のための科学の祭典」上越大会

- 開催日時：2025年11月29日（土）、30日（日）
- 場所：上越科学館（新潟県上越市）
- 来場者数：延べ283名（昨年度389名より27%減）
- 出展内容：霧箱実験



# 2. 2025年度 活動報告(4/10)

## (4) 第24回 若手研究者・技術者発表討論会

- 開催日: 2025年11月7日(金)
- 開催場所: 電力中央研究所 狛江地区
- 発表件数: 24件 ポスター発表形式 (昨年度21件)
- 支部表彰: 奨励賞9名、審査員特別賞1名授与
- 特別講演: 「日本における地層処分技術の進展と現状」NUMO 山田基幸氏

○支部表彰細則第4条第2項(1)に基づき旅費支援

氏名	所属	タイトル
山下 雄大	芝浦工業大学	Mg-Fe系LDHおよびBi系MMOによる陰イオン核種の吸着挙動と耐久性評価に基づく移行遅延技術の基礎研究
池田 寛	電力中央研究所	流量・出力振動下における鉛直二重管内強制対流サブクール沸騰のポイド率振動
森 海斗	電力中央研究所	マルチフィジックス燃焼計算システムへの中性子輸送計算ソルバーの追加実装と機能検証
○芝田 健一	東海大学	合成セメント水和物を用いたヨウ化物イオン及び塩化物イオンの吸着における硫酸イオンの影響
石寄 貴大	日立製作所	超小型試験片によるBWR原子炉圧力容器照射脆化量評価
小池 彩華	原子力発電環境整備機構	TRU廃棄物処分場の状態を反映した現実的な核種移行解析モデルの開発
吉村 紘一	東海大学	PWR全交流動力電源喪失にともなうRCPシールLOCAの解析と対策の時間余裕
小川 晃弘	芝浦工業大学	MA(III)分離で生じる劣化吸着材の再生と分離プロセスへの再適用性評価
○橋本 優哉	早稲田大学	シリコン油膜による水蒸気爆発抑制効果
審査員特別賞 平島 この莉	大宮国際中等教育学校	初等教育現場での利用を目的とした簡易型霧箱の開発

# 2. 2025年度 活動報告(5/10)

## (5) 第19回 学生研究発表会 -原子力・放射線分野-

- 開催日: 2026年3月6日 (金)
- 開催場所: 芝浦工業大学 (豊洲キャンパス)
- 発表件数: 41件 □ 頭発表形式 (昨年度49件)
- 支部表彰: 優秀賞2名、奨励賞12名授与
- 特別講演: 「核データ、炉物理、原子燃料の進化と今後」電力中央研究所 笹原昭博氏

### <優秀賞>

○支部表彰細則第4条第2項(2)に基づき旅費支援

氏名	所属	タイトル
○河合 成信	早稲田大学	MPS法によるFARO L-26S実験の溶融物広がりと傾斜形成過程の解析
○向原 悠太	東京科学大学	量子論的手法を取り入れた輸送計算の有効性の検証

### 関東・甲越支部-支部表彰に関する細則

第4条 2 奨励賞および優秀賞の選考方法ならびに表彰については、以下のとおりとする。

- (1) 若手研究者・技術者発表討論会における奨励賞の受賞者については5名程度以内、ただし、発表者総数の三分の一程度以内を選考するものとする。受賞した学生のうち上位2名については、直近の「春の年会」またはその次の「秋の大会」への発表参加支援をおこなうことができる。
- (2) 学生研究発表会における奨励賞の受賞者については10名程度以内、ただし、発表者総数によっては、その三分の一程度以内を選考するものとする。さらに、そのうち優秀賞として上位2名(修士1名、学部1名)を選考する。優秀賞を受賞した2名については、直近の「秋の大会」またはその次の「春の年会」への発表参加支援をおこなうことができる。
- (4) 学生研究発表会の表彰については、学部および高等専門学校で1回、修士および博士課程で1回の受賞回数を限度とし、一度表彰された学生が、学部(および高等専門学校)または修士(および博士)で2回表彰されることがないよう配慮する。
- (5) 若手研究者・技術者発表討論会の表彰については、1回の受賞回数を限度とし、一度表彰された若手研究者が2回表彰されることがないよう配慮する。また、若手研究者・技術者発表討論会で表彰された研究者は、学生研究発表会では表彰の対象から外すこと。
- (6) 審査は、発表(討論)会における発表に対して会場でおこない、終了時までには受賞者を決定する。

### 3 審査員特別賞の表彰と授与について

- (1) 若手研究者・技術者発表討論会または学生研究発表会において、自主的探究性が高いと評価された高等学校生徒について、支部長および選考委員会の協議により審査員特別賞を設け、授与することができる。
- (2) 審査員特別賞の表彰については、一度表彰された学生が高等学校在学中に2回表彰されることがないよう配慮する。
- (3) 審査および表彰は前項(6)および(7)にしたがう。

# 2. 2025年度 活動報告(6/10)

## (5) 第19回 学生研究発表会 -原子力・放射線分野-

- 開催日: 2026年3月6日 (金)
- 開催場所: 芝浦工業大学 (豊洲キャンパス)
- 発表件数: 41件 □ 頭発表形式 (昨年度49件)
- 支部表彰: 優秀賞2名、奨励賞12名授与
- 特別講演: 「核データ、炉物理、原子燃料の進化と今後」電力中央研究所 笹原昭博氏

### <奨励賞>

○支部表彰細則第4条第2項(2)に基づき旅費支援

氏名	所属	タイトル
粥川 祐旭	早稲田大学	金属溶融物流下時の突起状流動先端形成過程のMPS法解析
及川 大翔	早稲田大学	FEMAXI-ATFによる二層構造SiC被覆燃料のPCMIを伴う燃料ふるまい解析
小出 宗一	早稲田大学	MELCOR-2.2による1F3号機炉心崩落までの炉内熱状態の推定
梅垣 堅介	東京都市大学大学院	伝統絵画の保存・修復に向けた岩絵具への荷電粒子誘起発光の適用評価
大宮 馨	東京科学大学大学院	レーザー核融合炉燃料増殖ブランケット用の高純度LiPbの重水素溶解度測定
中居 城大	東京大学大学院	カルシウム41の加速器質量分析の改良
山田 恵梨夏	芝浦工業大学	チタン酸塩系吸着材AlfacageにおけるMA(III)模擬元素の吸着速度論およびイオン交換機構の解明
谷萩 亮太	芝浦工業大学	重力駆動型クロマトグラフィー法を適用した複合型キレート樹脂SIDARによる核種除去特性の評価
武藤 慧士	芝浦工業大学	MA(III)分離前処理に向けたPC-88A含浸吸着材によるZr(IV)除去技術の開発
松村 勇真	芝浦工業大学大学院	Bi系混合金属酸化物におけるヨウ化物イオンの吸着特性と地層処分への適用可能性
柏葉 勇太	長岡技術科学大学大学院	樹木中の <sup>137</sup> Csの蓄積と経年変化
Wang Qiushi	東京科学大学	Structure-Extraction Relationship of Aromatic-Substituted TDGA Derivatives for Pd(II) in Nitric Acid Media

## 2. 2025年度 活動報告(7/10)

### (6) 支部幹事会

#### 第1回 2025年10月27日/web会議

- 議 題：①2025年度 各小委員会の活動実績及び計画  
②2025年度 活動計画、予算及び体制表  
③原子力学会熱流動部会への協催金  
④支部協議委員会(5/19,10/9)の結果報告  
⑤支部協議委員会での宿題事項（循環方法、配分金）への意見募集

#### 第2回 2026年2月27日/web会議

- 議 題：①2025年度 各小委員会の活動実績及び計画  
②2025年度 支部賞候補案の審議  
③審査員特別賞に関する規約の追加  
④2026年度 活動計画及び予算  
⑤2026年度 幹事  
⑥2026年度 支部大会の開催要領  
⑦学生研究発表会

## 2. 2025年度 活動報告(8/10)

### (7) 企画小委員会

#### □ 企画小委員会の開催

- 4月18日 (第1回Web)
- 7月7日 (第2回Web)
- 10月27日 (第3回Web)
- 1月20日 (第4回Web)

#### □ 施設見学会の企画及び運営

#### □ 原子力オープンスクールの企画及び運営

#### □ 科学研究費補助金の申請

#### □ 若手技術者・研究者発表討論会の企画及び運営

受賞者のうち、学生2名には来年度の原子力学会旅費支援予定  
(2024年度受賞者2名は2025/9秋の大会の旅費支援実施)

#### □ 学生研究発表会の企画及び運営

優秀賞を受賞した大学院生及び学部生各1名に原子力学会旅費支援予定  
(2024年度受賞者1名は2025/9秋の大会の旅費支援実施、1名は辞退)

## 2. 2025年度 活動報告(9/10)

### (8) 表彰小委員会

#### □ 表彰小委員会の開催

- 10月23日 (第1回Web)
- 2月3日 (第2回Web)

#### □ 2025年度支部賞募集ポスターに関する審議

#### □ 2025年度支部賞受賞候補の審議

#### □ 若手技術者・研究者発表討論会の審査協力

#### □ 学生研究発表会の審査協力

## 2. 2025年度 活動報告(10/10)

### (9) 広報小委員会

#### □支部ホームページの管理運営

- 支部賞の募集ポスター、若手研究者・技術者発表討論会及び学生研究発表会の募集案内、受賞者一覧掲載

#### □学会メーリングリストへの配信

- 支部大会開催の案内
- 支部賞、若手研究者・技術者発表討論会、学生研究発表会の募集案内

#### □支部メーリングリスト管理

- 委員交代などによる更新、若手研究者・技術者発表討論会および学生研究発表会の発表者のメーリングリストの更新・整備

# 3. 2025年度 会計報告

# 3. 2025年度 会計報告 (暫定)

2025年度関東・甲越支部会計報告(暫定)

(1) 収入	支部大会 (4/11@みなとみらい)	オープンスクール (三菱みなとみらい科学館)	オープンスクール (燕・弥彦)	秋の大会 (北九州)	見学会 (JAEA)	メーリング グリスト	その他	上期計 (4-9月)	若手研究者・技術者 発表討論会	オープンスクール (山梨大会)	オープンスクール (上越)	学生研究発表会	春の年会 (熊本)	2024年度 支部表彰	その他	下期計 (10-3月)	合計	
会費収入							1,170,000	1,170,000									0	1,170,000
補助金	本部予算配分金収入							0									0	0
	参加費収入							0									0	0
	関東・甲越支部繰越金														290,000		290,000	290,000
	会員獲得・理解活動 電事連							0									0	0
収入計		0	0	0	0	0	1,170,000	1,170,000	0			0	0	0	290,000	290,000	1,460,000	
(2) 支出																		
臨時雇賃金		96,000	48,000					144,000		64,000	80,000						144,000	288,000
会議(会場)費支出								0				52,360					52,360	52,360
旅費交通費支出	9,640	64,144	58,976	171,850	94,219			398,829		8,050	196,538	17,516	97,908				320,012	718,841
通信運搬費支出						1,320		1,320									0	1,320
消耗品支出		1,623						1,623				3,036					3,036	4,659
一般外注経費支出	9,570		8,035					17,605	59,796	22,989	9,069	111,276					203,130	220,735
出展費支出								0									0	0
保険料支出		28,800						28,800		9,790	19,580						29,370	58,170
謝金								0				0					0	0
支出計	19,210	190,567	115,011	171,850	94,219	1,320	0	592,177	59,796	104,829	305,187	184,188	97,908	0	0	751,908	1,344,085	
収支	-19,210	-190,567	-115,011	-171,850	-94,219	-1,320	1,170,000	577,823	-59,796			-184,188	-97,908	0	290,000	-461,908	115,915	

※収支の残額は、繰越金に戻される。

# 4. 2026年度 支部幹事の選任等

# 4. 2026年度 支部幹事の選任等

青字：2026年度より変更

No.	役職/主担当	氏名	所属	備考
1	支部長	吉田 茂生	東海大学 工学部 応用化学科 教授	2026年度代議員
2	副支部長 (表彰小委員会委員長)	松崎 浩之	東京大学総合研究博物館 教授	2026年度代議員
3	企画小委員会委員長 兼事務局長	松浦 治明	東京都市大学 理工学部原子力安全工学科 教授	2026年度代議員
4	広報小委員会委員長	飯塚 政利	一般財団法人 電力中央研究所 エネルギー変換・エネルギー貯蔵研究本部 副本部長	
5		新井 剛	芝浦工業大学 工学部 材料工学科 教授	2026年度代議員
6	事務局 (会計担当)	宮川 高行	日本原子力発電株式会社 開発計画室 部長	
7		木倉 宏成	東京科学大学 科学技術創成研究院 ゼロカーボンエネルギー研究所 准教授	
8		鈴木 達也	長岡技術科学大学副学長 工学研究センター量子原子力系 教授	
9		吉田 拓真	日立GEニュークリア・エナジー株式会社 福島・サイクル技術部 福島・サイクル企画Gr プロジェクトマネージャ	2026年度代議員
10		椋木 敦	日揮株式会社 インダストリアルリノベーション本部 原子力プロジェクト部 チーフエンジニア	2026年度代議員
11		古谷 正裕	早稲田大学 先進理工学研究科 共同原子力専攻 教授	
12		久保田 典宏	MHI NSエンジニアリング株式会社 原子炉制御安全技術部 次長	
13		河村 真一郎	東芝エネルギーシステムズ株式会社	
14		竹野 竜平	原子力発電環境整備機構 技術部 技術企画グループ	
15		浅沼 徳子	東海大学 工学部 応用化学科 准教授	2026年度代議員
16		福井 寿樹	株式会社 I H I 資源・エネルギー・環境事業領域 原子力 S B U 長補佐 (兼) 原燃 サイクル・廃炉事業統括センター 所長	
17		大塚 康介	東京電力HD株式会社 経営企画ユニット企画室 兼 原子力・立地本部 部長	

# 5. 2026年度 事業計画及び収支予算

# 5. 2026年度 事業計画及び収支予算（1/3）



## ～活動内容～

No.	件名	時期
1.	支部大会	2026年4月10日
2.	見学会	2026年6月頃
3.	原子力オープンスクール	-
3.(1)	・ 「青少年のための科学の祭典」千葉大会	2026年6月13日～14日
3.(2)	・ 「青少年のための科学の祭典」神奈川大会	2026年8月9日
3.(3)	・ 三菱みなとみらい技術館	2026年8月20日～21日(予定)
3.(4)	・ 「青少年のための科学の祭典」燕・弥彦大会	2026年9月頃
3.(5)	・ 「青少年のための科学の祭典」山梨サイエンス祭	2026年11月頃
3.(6)	・ 「青少年のための科学の祭典」上越大会	2026年11月頃
4.	第24回若手研究者・技術者発表討論会	2026年11月
5.	第19回学生研究発表会	2027年3月
6.	支部賞募集	2026年12月～2月
7.(1)	・ 支部幹事会（第1回）	2026年10月頃
7.(2)	・ 支部幹事会（第2回）	2027年2月頃
8.(1)	・ 秋の大会への学生参加支援(愛媛大学)	2026年9月9日～11日
8.(2)	・ 春の年会への学生参加支援(東京科学大学)	2027年3月17日～19日

# 5. 2026年度 事業計画及び収支予算 (2/3)



## ～2026年度活動計画～

2026年4月10日

No.	項目	実行委員	2026年度												2027年度	備考		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月			
	支部協議委員会			▽5/15? 第1回支部協議委員会 (Web)								▽12月 第2回支部協議委員会 (Web?)						
	支部大会	事務局	▽4/10 支部大会 (三田)						支部大会の日時、場所の選定、予約				2025年度支部フェロー候補推薦				▽4月 支部大会 (都市大)	
	支部幹事会	事務局								前回▽10/27 支部幹事会 第1回					前回▽2/20 第2回▽2月 支部賞承認			
	表彰小委員会	表彰小委員長 松崎先生								▽10月 支部賞募集 (翌年1月 締切)			▽1月 支部賞 応募締切 ▽1月下旬 支部賞審議	▽2月下旬 学生発表会 審査協力			▽4月 支部賞 表彰式 (支部大会)	
	企画小委員会	企画小委員長 松浦	▽4/10 第1回 (ハイブリッド)				前回▽7/7 第2回 (Web)			前回▽10/27 第3回 (Web)			前回▽1/20 第4回 (Web)				▽4月 2026年度 第1回	
1	見学会/講演会 Atoms for Future	企画小委員長	4月告知	5/16×切	▽6/17 (放医研)													
2	原子力オープンスクール (青少年のための科学の祭典)	OS担当長 羽倉先生	3/31千葉大会エントリー	▽5/? 学会本部OS小委員会	6/13-14千葉大会 神奈川大会エントリー		8/9神奈川大会	前回▽9/6-7 科学の祭典藤野大会	前回▽11/8-9 科学の祭典山梨大会	前回▽11/28-29 科学の祭典上越大会								
3	原子力オープンスクール	OS担当長 羽倉先生	▽4月下旬 科研費補助金内定後の登録申請		▽6/4 第1回 OSWG (Web)		前回▽8/1 NUMO事前講義 ▽8/20-21 OS(横浜) (みなとみらい技術館)	9月 科研費申請							2月下旬 採択可否通知			
4	若手研究者発表討論会	若手発表長 石塚先生				前回▽7/7 第1回 若手発表 WG	前回▽8月下旬 募集 WEBアップ		前回▽10/17 申込締切 前回▽10/24 第2回 若手発表 WG 前回▽11/11/5若手研究者・技術者発表討論会@科学大大岡山								優秀発表学生2名を2027年春の年会有るいは2027年秋の大会への参加支援	
5	学生研究発表会	学生発表長 松崎先生	2025年度若手研究者発表会および学生研究発表会優秀発表学生										▽1月 募集 WEBアップ 学生発表 WG	▽2月中旬 参加締切り 予稿締切	前回▽3/6 原子力学会春の大会(東大)			最優秀の大学院生、学部生各1名を2027年秋と春大会への参加支援
6	年会・大会への学生参加支援	事務局 (若手研究者発表討論会) (学生研究発表会)							▽9/9-11 原子力学会秋の大会 (愛媛)					ポスター支援申請	▽3/17-19 原子力学会春の年会 (科学大)			

# 5. 2026年度 事業計画及び収支予算 (3/3)



## ～2026年度当初予算～

科目	事業名		支部大会 (4/10@ NUMO)	見学会 (QST放医 研)	オープン スクール (8月@みな とみらい)	原子力学会 支援秋の大 会 (9月@愛媛 大学城北) 2名	オープン スクール(科 学の祭典) (9月@山梨 大会、盃 彦大会)	メーリング リスト	その他	上期計 (4～9月)	オープン スクール(科 学の祭典) (11月@上 越大会)	若手研究 者・技術者 発表討論会 (11月@東 京科学大)	学生研究 発表会 (2～3月@東 京大)	原子力学会 支援 春の大会(3 月@東京科 学大)	その他	下期計 (10～3月)	合計	
会費収入	-									0							0	0
本部予算配分金収入	14531								1,223,000	1,223,000							0	1,223,000
参加費収入	14201									0							0	0
テキスト(論文集)売上収入	14361									0							0	0
受託料収入	14641									0							0	0
協賛・後援・賛助金収入	14681									0							0	0
寄付金収入	14721									0							0	0
受取利息収入	14731									0							0	0
										0							0	0
<b>収入計</b>			0	0	0	0	0	0	1,223,000	1,223,000	0	0	0	0	0	0	0	1,223,000
臨時雇賃金支出	15201	当初計画			96,000		64,000			160,000	96,000						96,000	256,000
会議(会場)費支出	15041	当初計画										20,000	40,000				60,000	60,000
旅費交通費支出	15051	当初計画	16,000	100,000	60,000	120,000	40,000			336,000	130,000	10,000	60,000	50,000			250,000	588,000
通信運搬費支出	15061	当初計画					4,000	1,320		5,320	4,000	2,000	2,000				8,000	13,320
消耗品費支出	15091	当初計画			2,000		20,000			22,000	30,000	2,000	4,000				36,000	58,000
一般外注経費支出	15111	当初計画	48,000				10,000			58,000	25,000	48,000	98,680				171,680	229,680
諸謝金支出	15161	当初計画										10,000	10,000				20,000	20,000
<b>支出計</b>		<b>当初計画</b>	64,000	100,000	158,000	120,000	138,000	1,320	0	581,320	285,000	92,000	214,680	50,000	0	0	641,680	1,223,000
		<b>実績額</b>							0	0							0	0
<b>収支</b>			64,000	100,000	158,000	120,000	138,000	1,320		581,320	285,000	92,000	214,680	50,000			641,680	1,223,000

# 6. 支部賞発表

# 6. 支部賞発表

---

## ■ 技術貢献賞

((応募なし))

## ■ 原子力知識・技術の普及貢献賞

((応募なし))

## ■ 支部貢献賞

### ➤ 日本原子力学会 関東・甲越支部活動への長年の貢献 東京都市大学 松浦 治明 殿

候補者は 2015 年 4 月に東京都市大学着任後、関東甲越支部の各種行事に積極的に関与し、学生指導で中心的役割を担ってきた。2020 年度から企画小委員長として、コロナ禍による活動停滞の中でもイベント継続や将来の復活計画、オンライン交流の充実などに尽力した。その結果、各行事の規模回復、運営効率化、学生交流の活性化を実現した。さらに高校生への特別賞授与提案など若年層育成にも貢献している。都市大生の参加実績も他大学より突出しており、これらの功績から支部貢献賞に推薦された。

# 7. 支部賞受賞者講演

## 8. 退任・新任幹事ご挨拶

# 9. 閉会の挨拶